

2018年6月15日 第3248回例会

於： 横須賀商工会議所

- <点鐘・開会> 12:30 小林 会長
<斉 唱> 「それこそロータリー」
<ゲスト紹介> *通訳 高橋 栄子 様
<会長報告> *新会員入会 松本 明弘 会員・加賀本 好美 会員



- *第1グループ三役会 報告
- *第12回理事役員会 報告
- *ガバナー事務所より

・2018-19年度地区ロータリー財団セミナー及び第1回補助金管理セミナーのご案内について

7月14日(土) ①R財団セミナー 13:00~15:30
②補助金管理セミナー 15:30~17:00
於：アイクロス湘南6階「E会議室」

*横須賀西ロータリークラブより

・第1グループ合同例会のお知らせ

7月19日(木) 11:30 受付/昼食 12:30 点鐘
於：横須賀商工会議所1F多目的ホール

- <委員長報告> *ローターアクト委員会 小山委員長よりRAC納会のご案内について
*次年度インターアクト委員会 小林委員長より第1回アクターズミーティング報告
- <幹事報告> *例会終了後情報セミナー開催(302研修室)
- <出席報告> *出席委員会 植田委員長より6月15日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
122名	114名	86	28名	4名	78.95%

<ニコニコ報告>

- ・太田 会員 誕生月祝いとして。
- ・三 役 松本明弘会員、加賀本好美会員、入会おめでとうございます。ロータリーライフを楽しんで下さい。
- ・鈴木(㊦)、松村、Enora、福西、中村(㊦)、植田、勝間、薦野、澤田、岩崎、加藤(㊦)、長坂、高橋(㊦)、濱田 各会員
松本明弘会員、加賀本好美会員、入会おめでとうございます。最初からうなぎですね。
- ・松本(㊦) 会員 本日入会させていただきありがとうございます。
- ・加賀本 会員 今日からお世話になります。宜しくお願い致します。

- ・三 役 吉田清R情報・研修委員長、本日の情報セミナーよろしくお願ひいたします。
- ・吉田 備 R情報・研修委員長 例会終了後、新会員のための情報セミナーを行います。よろしくお願ひします。
- ・松本 備 会員 本日の新会員情報セミナーよろしくお願ひします。
- ・田 邊、齋藤 眞 両会員 第4回クラブ協議会（年度報告）致します。宜しくお願ひ致します。
- ・田 邊、渡 邊、山田 備、徳 永、勝 間、薦 野、江 沢、澤 田、若麻績、吉田 備、齋藤 眞、野坂、高橋 備、根 岸、平 松、門 井、山 下、三 堀、渡辺 備、前 川、濱 田、前 田 各会員 上林会員、おかえりなさい。
- ・上 林 会員 9年前、右の股関節を取り替えました。今度は左を取り替えました。次は何を取り替えましょうか？
- ・鈴木 備、谷、小 平、小 山、長 坂、波 島、猿 丸、土 田 各会員 うなぎ いただきます！
- ・高橋 備 会員 三浦学苑サッカー部、明日勝って久々の全国へ！！
- ・丸 山 会員 なんとなく

<卓 話> 「第4回クラブ協議会」(年度報告)

◇会長 小林 康 記

昨年の7月に会長を拝命して、まもなく一年が経過しようとしております。

これまで大過なく来られましたのも、会員の皆様方のご支援、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。さて、昨年の7月の第一例会に於いて、クラブ運営の基本に「明るく、楽しく、格調高く」と申し上げましたが、皆様はいかが感じておられるでしょうか？

私は、クラブ例会が楽しくなる様に考え、努力してきたつもりでございます。

振り返りますと、例会毎の卓話はもとより、郷土史家 山本詔一氏、小泉進次郎代議士、元R I理事の小澤一彦パストガバナーをお迎えしての卓話等は印象に残るものでありました。

毎会のお弁当も住よしさんに色々とお苦勞いただき、美味しく召し上がられるように考えてまいりました。

又、年忘れ家族会やシルクドゥソレイユの「キュリオス」鑑賞と日本青年館ホテルでの、元会員 三田村支配人との会食等、思い出に残るものもありました。

それから、今年度の目標も併せて申し上げたかと思ひます。

まず、「会員増強を最重点」

これは、会員の皆様のご協力により20名の新会員を迎える事が出来ました。

よって、現在の会員数は122名となりました。皆様方に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

次に、「戦略計画の実行、公共イメージと認知度の向上」

昨年11月4日に「横須賀トモダチジャズ2017」とコラボして「エンドポリオ」の募金活動をしたり、今年の3月11日には「10,000mプロムナードクリーン作戦」を展開し、総勢500名近い方々と横須賀の街のゴミ拾いをして、それぞれの活動を数々のマスコミに取り上げて頂き、公共イメージの向上に寄与致しました。

又、「ロータリー財団 米山奨学会への寄付」

これも皆様方のご協力により、ロータリー財団年次寄付、恒久基金寄付、ポリオ撲滅寄付、米山奨学会寄付といずれも、一人当たりの目標寄付額を達成する事が出来ました。

特にロータリー財団寄付に於いては、メジャードナー2名、ベネファクター2名を新しく誕生して頂く事が出来ました。

更に米山奨学会寄付に於いては、総額5,164,000円、一人当たり45,298円と地区内に於いてもトップクラスの寄付をする事が出来ました。誠にありがとうございます。

又、V T T委員会、ローターアクト委員会、インターアクト委員会、青少年奉仕委員会、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会等も、それぞれ活動を続け、成果を上げてまいりました。各委員長様、誠にありがとうございました。

又、会の会計も無駄を省き、第1グループ三役会等では自己負担で参加し、質素・儉約に努め大切に使用させて頂きました。

これも偏に、副会長、幹事、SAA、副SAA、理事役員、各委員長と事務局の皆様方、そして、何より全ての会員の皆様方のご指導、ご支援、ご協力の賜物と、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

◇会計 平松 廣司

会計からの年度報告をさせていただきます。まず収入科目に関しましては、新会員13名の純増等により会費収入が予算を上回りました。また、ニコニコにつきましても目標額を上回りましたので、年初の予算より収入は大きく上回りました。

支出に関しましては、皆様のご理解とご協力のおかげで、移動例会や年忘れ家族会の景品のご寄付などにより、本会計負担を抑制する事が出来ました。最終の決算報告につきましても、会計監査を受けたのち皆様にご報告させていただきます。

◇SAA 小林 一博

SAAの最終報告をさせていただきます。

会員の皆様の温かく寛容なお気持ちのおかげで、一年を無事に過ごすことができました。また八木副SAA、三宅さんの絶大なるお力添えに大変感謝しております。

SAAとしましては、横須賀ロータリーにふさわしい例会場の秩序と品位を保ち、和やかで楽しい雰囲気の中にも格式のある例会進行を行うべく目標を掲げ、三役はじめ理事の皆様のご指示のもと、例会の円滑な進行を心掛けてまいりました。

会員の皆様の座席においては、最初のテーブルでは顔合わせと懇親を深めていただくよう委員会構成別に、その後は星座別、血液型別とバランスのよいテーブルになるようにいたしました。

最後のテーブルは恒例となりました女性会員にテーブルマスターとなつていただき、テーブルミーティングでは大いに盛り上がりいただけたのではないかと思います。

一年を通じて出来るだけ多くの会員同士が偏りなく懇親を深められる様に配置を考えて実行したつもりでしたが、いかがでしたでしょうか。

ニコニコにおいては、毎回皆様から多くの献金をいただき、おかげさまで本日現在の合計は金3,140,081円となりました。沢山のニコニコを頂き心より感謝申し上げます。

前年度の副SAAから今年度SAAと二年間入口の受付席に座らせていただきました。来週はどこのテーブルに座ることになると思いますが入会の時のようにドキドキしております。皆さん優しくしてください。最後になりますが皆様、一年間円滑な例会運営にご協力をいただき本当にありがとうございました。

◇副会長兼クラブ管理運営委員会担当 岡田 英城

1年間、ご協力いただきましたこと、また様々な場面で皆様方にご助言いただきましたことを高い席からでございますが御礼申し上げます。

委員会運営などは本日の委員長の皆様のご報告にもあると存じますが、委員長の強いリーダーシップのもと強力に推進されたと思います。

また、クラブ運営の基本となる会報・出席・親睦・プログラム委員会の皆様にも新会員が多く入られたなか、問題もなく活動されたこと感謝を申し上げます。

副会長としてどこまでクラブに貢献できたかはわかりませんが、私としては卓話者と卓話では聞けない話を例会食事中にできたり、VTT活動の一環としてセブRC85周年に参加させていただいたり、例会において会長代理も2回ほどさせていただき貴重な体験をさせていただきました。

テーブルミーティングも全32回中24回出席させていただき、飲みすぎた感はありましたが皆様とは懇親を深めさせていただきました。来年度は4回しか出席チャンスがないと思うと少し残念な気持ちです。

最後になりますが最終例会まで引き続きご協力をお願い申し上げます。

◇会報委員長 長坂 利広

「わかりやすい」「読みやすい」をもっとうにあつと言う間の1年でした。

卓話者のお話は思いの伝わる内容の濃いものばかりでしたので、簡潔にしなければならないとわかっていても短くするには大変な勇気が必要でした。

そして、最後のところでは三宅さんに大変なご迷惑をおかけしたと思います。

また、会報委員の皆様には、一度も欠席もなく、一度も遅れることもなく、週報の作成にご協力いただきました。三宅さん、会報委員の皆様を支えられ任期を終えることができます。

皆様のご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

◇雑誌委員長 澤田菊江

「ロータリーの友」は、本年度の表紙を写真からイラストに変更し、若者たちの記事、本の紹介、「私の一冊」の連載を開始、意見や感想を掲載する「声」の欄が設けられました。好評のクラブを訪ねてのコーナーは、今年度も継続する等親しみ易さをアピールし、より多くの方に活用してもらうことを目的としております。

今年度、「ロータリーの友」の新たな編集目標に沿って皆様に興味を持って読んでいただけるよう薦野会員と交代で紹介してまいりました。

また、佐久間会員は米山奨学生関連の記事を3回、物井会員は川柳を2回投稿してくださり掲載されました。1年間ありがとうございました。

◇出席委員長 植田威

例会への出席が楽しく、会員相互の親睦につながり、ロータリーの奉仕の精神が広がり、伝統と歴史あるクラブとして相応しい例会出席率を確保することを旨に活動して参りました。

具体的には、例会毎の出席報告とメイクアップを奨励すべく第1グループ及び「ローターアクト例会の告知」を行って参りました。

また、クラブ例会になかなか出席できない会員の方へ、「かながわ2780ロータリーEクラブ」の紹介を行って参りました。

残念ながら、常に80%を超える出席率という希望的目標には及ばず、大変申し訳ございませんでした。

最後になりますが、いろいろご支援頂きました事務局の三宅様に御礼申し上げます。

以上、出席委員会からの報告とさせていただきます。

◇親睦活動委員長 鈴木之一

毎週の例会の受付、記帳、ゲスト・ビジターのご案内などを会報委員会・親睦委員会の会員の方々の積極的なご協力によって行いました。年次計画に則り、横須賀ローターアクトクラブとの合同例会、年忘れ家族会、職場見学会時の親睦活動を行いました。

行き届かなかった点多々あったかと思いますが、勝見幹事のサポート副委員長をはじめ、委員の方々のご協力を戴きながら進めて参りました。

また、日本語を母国語とされない会員のためにもわかりやすい例会案内を心がけました。次回の最終例会が最後の活動となります。引き続きよろしく申し上げます。一年間ありがとうございました。

◇プログラム委員長 鈴木孝博

例会の卓話プログラムに関しまして、会長、副会長、幹事のご指導のもとに、委員の皆様・会員の多大なご協力を賜りながら、例会が有意義な機会になる様、努めて参りました。

極力、地域の第一線で活躍されている方々のお話を聞かせて頂く事を中心に企画をさせて頂き、活力が出る卓話者の手配を進めて参りました。

日程調整などで様々な方にご迷惑をかけてしまった事もありましたが、なんとか一年間のプログラム委員長を務める事が出来、機会を頂いたことに感謝申し上げます。

一年間ご協力頂きまして本当に有り難うございました。

◇広報委員長 鈴木豊司

広報委員会は、ロータリー活動の対外アピールを目途に、日々地道に活動している委員会です。

本年度は去る1月4日(土)にどぶ板通りに於ける“トモダチジャズ2017”に於いてエンドポリオ撲滅の為の募金活動を行い、JCOM/はまかせ新聞社の2社のお力添えを頂き、大々的にアピール致しました。因みにロータリアンの積極的に、且つ楽しそうに活動する姿を直接街の皆様にご覧頂きまして、2時間の活動ながら街の皆様より7万円程の義援金も賜りました。

更に3月11日(日)の“10,000メートルプロムナードクリーン大作戦”では、ロータリー関係者と横須賀市内6高校及びボーイスカウト関係者の総勢500名程が参加して1時間30分程の清掃活動を盛大に行いましたが、こちらも市役所記者クラブを通じ、またNHK横浜支局には資料の直接送付も行い積極的なプレスリリースを展開したところ、JCOM/はまかせ新聞社そして神奈川新聞社の3社より当日取材を賜りました。

会員数も再び120名に達し、益々盛り上がる横須賀RCです。次年度以降も委員会として積極的な対外アピールを実施したいと思っています。引き続き皆様のお力添えを宜しくお願い致します。

◇IT委員長 前田 長生

小林年度の1年間、週報の掲載、夜間例会、職場見学会、地区大会、10,000メートルクリーン活動などのホームページ掲載をリアルタイムにアップできるように努めてまいりました。

三役ならびに関係各位の方々には大変なご協力をいただき、ありがとうございました。

◇ロータリー情報・研修委員長 吉田 清

本年度ロータリー・情報研修委員会では予定通り、1回目は「五大奉仕を通して横須賀ロータリークラブのあるべき姿」をテーマとしてテーブルディスカッション形式で行い、2回目は相澤パストガバナーを講師にお迎えして同テーマに沿ってご講演をいただきました。

新会員の情報セミナーに関しては、今年度は対象人数が多く、中々一人ひとりの事業所に出向く事がかなわず、本日例会終了後に開催することになっております。

◇職業分類委員長 田邊 一三

小林会長の方針の下、職業分類の役割を十分考慮しつつ、今の時代に即応した事業および専門職の環境にあわせて必要に応じて適正な分類に努めて参りました。

会長をはじめ、会員の皆様のお陰で、本年度20名の新会員を迎えることができました。それぞれ適正に職業分類を行うことができました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

◇会員選考委員長 上原 公一

今年度は、会員の皆様のご協力により、20名の推薦をいただきました。

1年間、慎重に審査・選考をさせていただき、20名とも人格・資質を十分の備え、例会に出席し、協調性のある方と判断し、理事会に報告いたしました。

新会員の方々の益々のご活躍を期待しております。

また、会員の皆様のご協力に感謝申し上げ、年度の報告とさせていただきます。

◇会員増強・会員維持委員長 渡邊 磨

はじめに、今年度会員増強にご協力いただきました会員の皆様に心より感謝申し上げます。

年度初めに109名だった会員数は、122名になりました。小林会長の並々ならぬ強い覚悟に押しつぶされそうになりながら、私もその思いに応えようと一生懸命努めてまいりました。

個人的には、今年度中に何とか入会してもらおうと勧誘を急いでしまった結果、交友関係をギクシャクさせてしまう苦い経験もしました。

そのことを短歌にしたためてみました。

「種をまき 水や肥料を与えども 実がなるどころか 幹も折れたり」

何事も焦ってはいけません。

会員増強は単年だけではなく、複数年継続してようやく実がなる活動であり、クラブ全員で取り組むべき課題であると改めて認識いたしました。

次年度以降も一会員として、引き続き会員増強・維持についての強い意識を持ち、そしてすべての会員が入会して良かったと思えるクラブ運営に微力ながらお役目を果たして参りたいと思います。

一年間、ありがとうございました。

◇職業委員会委員長 瀬戸 映 男

(職業体験学習)

横須賀学院さんの中学3年生を対象に、職業体験をしてもらい、働くことの意義を認識し「今の自分」を見つめて「将来の自分」をイメージしてもらい、今後の学校生活が充実したものになるようにするという趣旨であります。

今年度は、84名の生徒がそれぞれの事業所に伺い、職業体験をしてもらいました。ご協力をいただきました30企業の会員の皆様、事業所の皆様に御礼を申し上げます。後日の発表会では多くの生徒さんが沢山の気づきに気が付いたことです。

(職場見学会)

4月6日、バスにて東京お台場シルクドソレイユ「キュリオス」見学。その後は、横須賀ロータリークラブ元会員の三田村氏が現在、総支配人を務める「日本青年館」にて会食。

パーティールームの窓からは「ヤクルトー巨人」戦が目の前に見える好立地のホテルでした。総勢50人の大人数でした。

◇社会奉仕委員長 山 田 晴 史

17-18年度社会奉仕委員会としては、昨年11月4日(土)に「トモダチジャズ2017」ドブ板通り会場にてポリオ撲滅の募金活動、また年間におけるビックイベントである10,000メートルプロムナード作戦を本年3月11日(日)に実施いたしました。

横須賀ロータリークラブの会員皆様が一丸となり、とても良い奉仕活動になりました。

次年度は、米山奨学委員会に席を置きますが、社会奉仕委員会の活動にも力の限りお手伝いしたいと考えております。

◇国際奉仕委員長 五十嵐 俊 男

国際奉仕としてはフィリピンの口唇・口蓋裂手術指導活動が順調に進んでおり、VTTに関し3年度にわたり、現地の医師に口唇口蓋裂の技術移転を行い、セブ市に口唇口蓋裂センターを設立する計画を立てております。

現在、地区補助金の配分について検討中で、その配分が決まり次第、RIに申請書を提出の予定です。

詳しい提案書が出来ましたら順次報告していきたいと思います。引き続きご支援を宜しく願いいたします。

◇青少年奉仕委員長 物 井 宏 介

当クラブの会員の年齢差は、約50歳で4世代5世代の会員構成となりつつあります。青少年奉仕は、皆様の豊かな経験やロータリーの素晴らしさを、ロータリーの未来を担う人たちに伝えていける大切な機会です。

間違いなくかつては青少年であられました皆様へのお願いを持ちまして、ご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

◇ローターアクト委員長 小 山 陽 生

今年度、RA委員長を務めましたが、第1の目標として会員増強を掲げ、10名までになればと決意し臨みましたが、現在は実質5名で運営している状態です。道半ばで任期が終わり、自分の力不足を痛感しております。

しかし、色々なロータリアンのご援助、アドバイスを頂きながら、委員長の職責が務められたと自負しております。

私が何とか務められましたのも、RA運営の中で特に2名の方の一方ならぬご尽力のお陰です。

まず、前委員長の曾我さんです。ローターアクトとの事前の連絡をして頂いたり、早めに例会場所に来て、用意のお手伝いまでして頂き、アクト、私の支えになって頂きました。

また、エノラさんには英会話教室をお忙しい中、3回も開催して頂き、次期委員長にもこの企画を受け継いで頂きたいと思っております。

アクトの面々はとても良いメンバーです。若いエキスを吸い込んで私自身が若返ったような気がします。

任期は終わりますが、これからもアクトの仲間を見守り続けたいと思います。

◇インターアクト委員長 高橋 隆一

現在の高校生は社会奉仕や海外との交流に決して無関心ではありません。本年度もプロムナード清掃に多数の高校生の参加があり、各学校に於いてもいろいろな奉仕活動や地域の清掃活動等をたくさんしております。

アクトの活動としては、本年度も毎月第二土曜の地区への合同会議に出席、11月の光明学園相模原高校での年次大会は残念ながら学園祭と重なったので展示のみでした。

年末の台湾海外研修は4年連続参加、10000mプロムナード清掃の参加、3月には小田原での一泊研修、等々普段の奉仕活動以外にも積極的に動いております。

昨日、6月14日には三浦学苑において横須賀、横須賀西クラブの今次三役、関連委員、事務局の方々にお越し頂いてインターアクト例会を行いました。

アクトが企画進行したので、参加された方々にご迷惑をお掛けしました。次年度の小林委員長と検討していきたいと思っております。

◇ロータリー財団委員長 長尾 和典

今年度ロータリー財団の寄付状況をご報告させていただきます。

(1) 財団寄付 (目標: 会員1名あたり\$200以上)

第2期会費入金時のご寄付は10,000円(約\$100) x 101名 = \$10,100あり、別途のご寄付は4名の会員より合計\$15,575あり、クラブからのご寄付は\$500あり、合計\$26,175となりました。これにより会員1名あたり平均して\$230(= \$26,175 ÷ 114名 { 1月末の会員数 }) となり、目標の1名あたり\$200を大きく上回りました。

(2) ベネファクターの認証(目標: 1名以上)

2名の会員にベネファクターになっていただきました。

(3) ポリオ寄付 (目標: 会員1名あたり\$40以上)

ドブ板通のイベント時の募金活動のご寄付(\$600)とクラブからのご寄付(\$3,960)により合計\$4,560(= \$40 x 114名)となり、目標の1名あたり\$40を達成しました。

◇米山奨学委員長 齋藤 眞且

今期は地区委員とクラブの委員との兼任であったことから地区との密接な連携ができたものと思っております。

また、地区委員として他クラブの米山に関わる状況を見聞き横須賀クラブの更なる進展に多少なりとも貢献できたものと思っております。

他クラブの米山事情を見聞き米山に対する思いにはかなりクラブによって温度差があることもわかりました。今後米山から離れてもカウンセラーを含めできる限りの協力をしていきたいと思っております。

◇幹事 勝見 慎一

今年度、小林会長よりクラブ幹事のご指名をいただいて、昨年1月の被選理事会から早18カ月が経とうとしています。ここまで何とかやってこられたのも、理事役員の皆様、各委員長の皆様はじめ会員の皆様のご協力のおかげと大変感謝申し上げます。

また、事務局の三宅さんにはすべての面でサポートをしていただき本当にありがとうございました。

今では昨年7月の第1例会での不安と緊張が大変懐かしく思っております。ひとつひとつの年間行事が経過していく中で、配慮の足りなさで皆様にご迷惑をおかけしたことが多々あったと思います。

今まで前任の幹事の方たちが一所懸命やってきたことを如何に注意深く見ていなかったかと深く反省する一年でございました。

年度初めに、怪我と病気にかかわらずに一年間過ごし、例会100%の出席をすることを目標としてきましたが、残念ながら昨年7月のアバラ骨折と、今年2月の鎖骨骨折で怪我の面では目標を達成できませんでした。

しかし100%の出席は継続中ですので、最終例会まで後2週間、無事健康に過ごして100%出席を達成し、皆様と共に楽しい最終例会を迎えたいと思いますので、残り2週間もよろしくお願い申し上げます。

一年間の暖かいご指導・ご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。貴重な楽しい経験をいただきまして本当にありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 小林 会長

週報担当 増田 幸司